

# 邇摩高校 P T A 広報

## Yurinoki



# 百合樹

第 16 号

平成 24 年 2 月 29 日

島根県立邇摩高等学校 P T A

ユリノキ

本校が明治 36 年、大森に創設された際に植栽された由緒ある樹木である。創立 100 周年の記念樹としても採用された。

### PTA 会長あいさつ

「自分の在り方を考える」

坂根 優蔵



卒業おめでとうございませう。巣立ちの時をむかえた今、子供達はどんなことを思うのでしょうか。新生活への期待と不安、目標に向かっていく意欲、大人になることに伴う責任。これからは常に「自分の在り方」を考えていかななくてはなりません。

昨年三月の東日本大震災、福島原発の問題では家族や家を失った方々の失意と過酷な現実を目の当たりにしました。その中に自分のできることを考え、行動する子供達の姿がありました。募金活動やボランティア活動など、誰もが自分に来ること、「自分の在り方」を考えたいではないでしょうか。

邇摩高校では例年どおり体育祭や文化祭で子供達の懸命な取り組みが見られました。一つ一つの行事や普段の生活ができることは決してあたりまえではないことに改めて感謝することを学んだ一年だったと思います。

自分を支えてくれている人や物事に感謝し、自分も人の支えとなれるよう「自分の在り方」を考えていくことが、やがて大きな絆となるのかもしれない。

子供達の成長にはたくさんの方の支えが必要で、親として、地域の一人として子供達を見守る大きな絆を作ってい

### 校長あいさつ

けるよういろいろなことに関心と意欲を持って取り組んでいきましょう。

「元気で普通の暮らしが一番」

大島 淳



昨年、日本中が悲しみに沈んだ一年でしたが、今年には明るい話題の多い一年であつて欲しいと願っています。

震災直後から、多くの人達が口にした言葉がありました。「元気で普通の暮らしができれば一番の幸せだが」。温かいご飯に味噌汁、漬物があればあとはなんにもいらんがう。

人は災害に遭つたり、病気や怪我で元気をなくしたときほど、普通の暮らしの存在を痛感したり、自分の体を愛おしく思つてしまうのでしょうか。

私は元気で健康を維持していくための基本は、おいしい物を上手に、しかも自分の力（自分の歯と喉）で食べ続けることだと思つています。

お正月のおせち料理やお雑煮も「美味しいね、美味しいよ」と、家族どうなづきながら食事ができれば最高ですよ。

三年生の皆さんは、これから一人暮らしの生活も体験すると思いますが、普段から衛生面には心を配り、（特に口の中を清潔にする）いつまでも、自分の歯で食事ができる食生活を心がけてください。

このことが元気で普通の暮らしができるポイントだと思います。

今後とも、生徒の成長のため、保護者の皆様にはご理解、ご協力を宜しくお願いいたします。

### 卒業生保護者の声

テーマ「贈る言葉」

三原 賢政

卒業おめでとう。十五才でこの門をくぐつたあなたが、いつの間にか十八才に……。この成長の三年間は、なんと大きい事でしょう。

親に頼つてばかりだったあなたが、今はだんだん、親が頼れる程になったのだから。人生の中で、一番キラキラしたこの時に得た先生方の教えや、友達との出会いは、きっと生涯をとおりてあなたの宝となる物ばかりです。

これから始まる挑戦の時に、くじけそうな事や、悩みの壁にぶちあたる事も多い事でしょう。そんな時は、その宝の箱を開きましょう。それでもダメな時は、家族がいる事を忘れないで下さい。あなたの一番の味方なのだから。

甚田 かおる

卒業おめでとう。高校生活を本当にがんばつて、楽しんでいましたネ。

たくさん考えて決めた系列選択、全部自分で目標を決めて、コツコツと勉強を続け、少しでも上の検定の合格をめざしてがんばつた日々は、きっとこれからの力になることでしょう。

県内で事務の仕事がしたい。希望を

聞いたとき、とても無理だと一時は思いました。希望通り、春からは、社会人ですネ。

きつと、これからの方がもっと大変な事も多いと思いますが、三年間、指導し続けて下さった先生方への感謝の気持ち忘れずにがんばってほしいと思います。

**横田 文字**

卒業おめでとう。

入学した時は新しい学校生活、新しい部活に中々慣れず体調を崩したこともありましたが無事、卒業ですね。

しかし偏に先生方のお陰ですね。部活では時には厳しく時には暖かく、苦手な教科も大好きな先生のお陰で成績も上がり希望する進学先に見事、合格不安に思うことがあれば直ぐに先生に相談、的確なご指導、ありがとうございました。

これからは又、新しい環境での生活が始まりますが自分で決めた夢に向かって頑張ってください。あなたなら大丈夫！父さん母さんも応援しています。

**卒業生より**

**前生徒会長 佐々木 亮**

邇摩高校で過ごした3年間は、とても特別な時間でした。

今までの日々を振り返ってみると楽しい事や辛い事も含め、自分を大きく成長させてくれたものばかりでした。部活動を通して得たこともたくさんあり、一年間生徒会長を務めさせてもら

ったことで多くのものを学び、素晴らしい体験をさせてもらいました。

また先生方や保護者の皆さん、地域の方たちに見守られながら学校生活を送ることができ、心から楽しい毎日を通り越すことができませんでした。その中でかけがえのない友、仲間と出会えたことを誇りに思います。邇摩高校での経験を大切に新たなスタートを切っていきます。本当に有難うございました。

**3年1組 岡田 美吹**

希望と不安を胸に抱き、邇摩高校に入学した日から三年の月日が経ちました。新しい環境に慣れるのに精一杯だった一年生。進路に迷い、悩んだ二年生。そして、志望校合格という目標を叶えるために、必死に頑張った三年生。毎日が充実していて、本当にあつという間の三年間でした。

私はこの三年間で改めて、自分は周りの人に支えられて生きているということに気づくことができました。辛いことも苦しいことも、周りの人が支えてくれたからこそ、乗り越えることができたのだと思います。

私はこれから新たな場所で、自分の夢を叶えるために頑張ります。三年間本当にありがとうございました。

**3年2組 樋ヶ 彩**

邇摩高校で過ごした三年間は、振り返ってみるとあつという間で、入学してから今日までとても早く感じます。

この三年間は、嬉しい事、楽しい事ばかりではなかったと思います。時に

はつまずき、その度に悩んだり、迷ったりもしました。けれど、その経験を通して学び、成長し、そして次に活かすことが出来たと思います。色々な事がありました。そのどれもがとても充実していて、良い思い出です。

厳しい現実の中でも、新たな進路を決定することができたのは、友達、先生方、家族の支えがあったからだと思います。三年間の教訓を忘れずに、新しい地でもそれを活かして頑張ります。三年間本当にありがとうございました。

**3年3組 吉岡 真奈美**

邇摩高校での三年間は、振り返ってみると本当にあつという間でした。

学校生活では、勉強だけでなくたくさんさんのことを学びました。特に部活動では、仲間と協力することや一生懸命努力することの大切さを学びました。

楽しいことだけでなく辛く大変なこともあつたけど充実した三年間だったと思います。邇摩高校での生活が充実したものになったのは、周りにいる友達や先生方のおかげだと思います。これからの新たな場所での生活にも今まで学んだことを活かして頑張りたいと思います。本当に三年間ありがとうございました。

**高校卒業は人生の節目 親子ともに**

**3年学年主任 柳楽 節子**

保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。

高校卒業はお子さんにとって人生の大きな節目。そしてそれは親御さんに取られなくても同じではないでしょうか。

これまではいつもお子さんの身近で、健康、勉強、交友関係、進路のことなど一緒にあって、悩んだり心配なさつたりされたのではないのでしょうか。親という存在は子どものことを思わない日はないものですね。

しかし、大切なことは子どもの成長に合わせてその距離のとりかたを間違えてはならないことでしょう。親の手の中でしっかりと育てる時期と、そこから出して見守る時期。この境目が高校卒業時にあるような気がします。

最近大学で、学生の親から履修について質問があつたり、また一人暮らしを始めた子どもにも親から毎日のように電話があり生活の様子が確かめられるという話を耳にします。

子どもは困つたことに出会つてこそ成長するでしょう。手の中から外に出した子どもとの距離は、子どもの心の底に親の存在があり、子どもの手の中に転ばぬ先の杖なる親の存在はもういないということではないでしょうか。

転ばぬ先の杖をもう用事が済んだものとしてしまいこみ、大人になった子どもさんと人生を語り合う楽しさを大いに味わってください。

今、求められる力

進路指導部長 大野 真由子

この一年、主に三年生と進路決定のために向かい合ってきたが、卒業して地元就職した卒業生と会って話すことも多かった。そこで感じたことを書いてみたいと思う。

残念なことに、世の中でよく言われている通り、せつかく入社した企業や学校をすでにやめてしまっている人がいる。あんなにがんばって合格し、希望に胸を膨らませて踏み出したのである。実際に会って話してみても感じたことは「一年も経たずにやめるなんて、我慢が足りないな。」だけではなかった。そういうケースもあるのだが、最も感じるのは、「上司や同僚に、または周りの大人に自分の気持ちを話せないのだな。」ということだ。大人の方が、後になつてから知り、「言ってくれたらよかったのに。」ということもある。要はすれ違いである。

仕事であれば甘えたことは言っていない。もちろんだ。しかし、同じ年頃の人間、同じ立場の人間だけで額を寄せ合っても思考のパターンは変わらない。むしろ、思い込みが強まるだけのような気がする。そのため、「もうやめるしかない。」やめることが一番良い。」という結論に至る。本当にそうだろうか。私はぜひ、やめる前に違う世代や違う立場の大人に相談して欲しいと思うのだ。そして、巣立っていく

三年生には、異世代の人に自分の思いを伝えられるようになって欲しいものだと思う。邇摩高校の三年間で確かに成長した自分を、これからは「いかにわかってもらえるか。」だ。

学校の活動(後期)

2年生インターンシップ

10月12日から14日の3日間、2年生全員が大田市内を中心とする企業50箇所で開催するインターンシップが行われました。生徒さんにとって進路選択の上で貴重な体験となったことでしょう。

校内ロードレース大会

10月26日曇り空の中、男子10・1km女子7・6kmのコースでロードレースが行われました。男子は1年小谷芳生君が、女子は1年南虹歩さんが見事1位に輝きました。また、3年の柿田美裕さん、公田有咲さんは3年連続入賞を果たしました。

文化祭

11月18、19日の2日間、「邇摩高メ



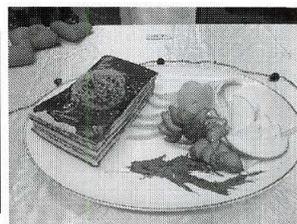
モリー 笑顔の花を咲かせよう」のテーマのもと文化祭が開催されました。あいにくの空模様でしたが、落語・講演や合唱コンクール、ファッションショー、模擬店、各種展示など内容は盛りだくさんで、多くの来校者もあり、大変盛り上がった文化祭でした。



12月15日、家庭クラブ主催の校内ケーキコンテストが行われ、最優秀賞に



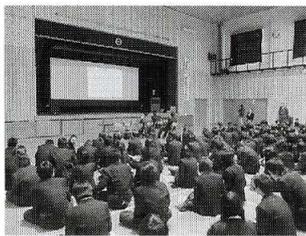
1月25日、昨年度に続き第3回目の課題研究発表会(全校対象)が大田市農村環境改善センターで開催され、3年生10組が1年間の研究成果を発表しました。発表会には、保護者や一般の方も参加され、生徒さんの熱のこもった成果発表に、興味深く聞き入っておられました。



板垣温嗣さん、三井利樹さん、森山翼さん、山下航さん、山根一生さんの合同作品が選ばれました。出品された作品はどれも個性あふれるデコレーションで素晴らしい出来映えでした。

課題研究発表会

1月25日、昨年度に続き第3回目の課題研究発表会(全校対象)が大田市農村環境改善センターで開催され、3年生10組が1年間の研究成果を発表しました。発表会には、保護者や一般の方も参加され、生徒さんの熱のこもった成果発表に、興味深く聞き入っておられました。



新生徒会より

新生徒会長 山根 麻実

今期の生徒会は、前生徒会の皆さんのユーモラスさを受け継ぎ、生徒全員が楽しめる学校作りをしていきたいと思っています。そのために、生徒にアンケートをとり、より楽しい学校行事を企画していきます。

また、地域の方々から、親しまれ、愛される瀨摩高校になるように、全校生徒で協力しながら頑張っています。まだまだ会長らしい事が出来ていない、各生徒会メンバーや先生方に助けられてばかりなので、少しでも早くみんなを引っ張っていきける存在になれるように努力していきます。

任せられた一年間、精一杯頑張るので、よろしくお願ひします。

**後期部活動報告**

**弓道**

○県新人戦

女子団体 6位

男子団体 5位

男子個人 3位 片山晋  
中国大会出場

○県選手権

女子団体 予選敗退

男子団体 予選敗退

○中国高校弓道新人大会

男子個人 片山晋 予選敗退

**男子バスケット**

○県選手権

1回戦敗退  
瀨摩51対74 益田

○県新人戦

瀨摩81対56 立正大 瀨南

瀨摩52対88 出雲

**女子バスケット**

○県選手権

1回戦敗退  
瀨摩39対100 大社

○県新人戦

瀨摩合同44対67 三刀屋

**バレーボール**

○選手権大会県予選 1回戦敗退

瀨摩0対2 石見智翠館

○県高校新人 予選リーグ敗退  
瀨摩1対2 浜田

**男子ソフトテニス**  
瀨摩0対2 松江東  
団体戦 1回戦敗退  
瀨摩1対2 松江商

**女子ソフトテニス**  
個人戦 1回戦敗退  
団体戦 1回戦敗退  
瀨摩0対3 松江西

**卓球**  
個人戦 2回戦進出  
橋坂彩、堀緒里菜

**卓球**  
○県新人大会  
女子団体 予選1次リーグ敗退 2勝2敗  
女子個人 三谷遥 2回戦進出  
男子団体 予選1次リーグ敗退 3敗

**柔道**  
○県新人大会  
女子団体 6位入賞  
男子個人 松浦碧把 5位  
女子個人 野原彩香 3位

**水泳**  
○県新人大会 和田瑞穂

**バドミントン**  
○県新人大会  
団体戦 1回戦敗退  
シングルス 瀨摩0対3 松江北  
ダブルス 3回戦進出  
林真由、福田彩乃  
山根麻美・林真由

**野球**  
○秋季野球大会  
2回戦 瀨摩0対9 平田

**バドミントン**  
○県新人大会  
団体戦 1回戦敗退  
シングルス 瀨摩0対3 松江北  
ダブルス 3回戦進出  
林真由、福田彩乃  
山根麻美・林真由

**柔道**  
○県新人大会  
女子団体 6位入賞  
男子個人 松浦碧把 5位  
女子個人 野原彩香 3位

**水泳**  
○県新人大会 和田瑞穂

**吹奏楽**  
五十mバタフライ 1位  
百mバタフライ 3位  
二百m個人メドレー 2位

**吹奏楽**  
○県高校音楽コンクール  
金管楽器の部  
金賞 高橋千裕  
木管楽器の部  
銀賞 郷原舞衣子

**写真**  
○秋季写真コンクール講習会  
特選 原田結

**珠算**  
○秋季珠算・電卓県競技大会  
珠算の部  
団体戦 4位  
個人戦 8位 山根大介  
10位 橋坂彩  
共に中国大会出場

**書道**  
○県高校書道展  
奨励賞 林汀

**農業クラブ**  
○意見発表県大会 優秀賞  
文化・生活区分 長谷耕志  
環境区分 木村智美  
食料・生産区分 齋藤薫  
プロジェクト発表県大会  
食料・生産区分 優秀賞  
齋藤薫・森真幸

**鑑定競技大会(農業部門)** 優秀賞  
上田大貴・木村智美

**その他**  
○わがまち新聞コンクール  
優秀賞 知つ得★介護新聞  
福祉系列2年Bグループ  
第57回青少年読書感想文島根県コ

**資格取得**  
○漢字検定(7・11月実施)  
準2級3名、3級6名

**英語科**  
○英語検定  
準2級1名 岡田美吹  
3級12名

**家庭科**  
○食物調理検定  
1級9名、2級9名  
3級34名、4級11名  
○被服製作検定  
洋2級10名  
3級5名、4級59名

**ビジネス系列**  
○全商珠算・電卓実務検定  
珠算1級2名、1級普通計算3名  
電卓1級7名  
珠算2級ビジネス計算1名

**全商簿記実務検定**  
1級原価計算7名、1級合計5名  
3級1名

**全商情報処理検定**  
1級3名、2級3名  
○全商ワープロ検定  
1級3名、2級20名、3級73名

**環境系列**  
○小型車輛系建設機械  
3名  
○乙種4類危険物取扱者  
3名  
○ガス溶接技能講習  
1名

**福祉系列**  
○訪問介護員(ホームヘルパー)養成研修  
修了者 2級32名  
認知症サポーター取得 32名

**その他**  
○第57回青少年読書感想文島根県コ

**その他**  
○第57回青少年読書感想文島根県コ